

議員提出議案第4号

今夏の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催中止を求める
意見書

上記の議案を会議規則第14条第1項の規定により提出する。

令和3年6月18日

提出者 西東京市議会議員 後藤 ゆう子

賛成者 西東京市議会議員 かとう 涼子

西東京市議会議員 藤岡 智明

西東京市議会議員 保谷 清子

西東京市議会議員 佐藤 大介

西東京市議会議員 中村 すぐる

西東京市議会議員 田村 ひろゆき

西東京市議会議員 大竹 あつ子

西東京市議会議員 森 てるお

今夏の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催中止を求める
意見書

新型コロナウイルス感染症の世界的流行はいまだ収束しておらず、より感染力の強い変異株の出現など、予断を許さない状況が続いている。開催地である東京都においても、新規感染者数の減少は下げ止まりを見せており、緊急事態宣言の解除による人流の増加から、いつリバウンドに転じてもおかしくない状況にある。

今我が国が取り組むべきことは、感染防止対策の徹底、希望者への早期ワクチン接種、生活困窮者や若者への支援、経営不振に苦しむ事業者への支援等である。

こうした中、菅首相は感染対策を徹底して安全・安心な大会にすると繰り返し発言、G7において各国首脳の支持を取り付けたとし、有観客での大会開催に向け準備を進めているが、現下の状況でのオリンピック・パラリンピック大会開催は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大につながる危険性が極めて高く、国民の命と健康を脅かすものである。

オリンピック開催まで1か月を切り、聖火リレーやパブリックビューイング、小中学校における学校連携観戦など、関連する行事に向けた準備も進められているが、国民の命と健康を守るために、責任ある者が直ちに中止の決断をすべきである。

よって西東京市議会は、政府及び東京都に対し、今夏の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を中止するよう求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 年 月 日

西東京市議会議長 保 谷 なおみ

提出先 内閣総理大臣、東京オリンピック・パラリンピック競技大会担当大臣、東京都知事